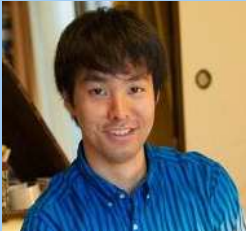


第3回「Lab・未来創造 in 南町田」REPORT

「多様な人々の日常を創造する～南町田を立体的に見る～」

地図をみることでわかる、まちの成り立ち

幼い頃から空想の地図を描いてきた、今和泉氏。今和泉氏が作る空想地図は、自己の世界観から理想都市を描くのではなく、様々な人が息づく現実的な都市をシミュレーションすることで、まちの成り立ちを紐解きます。南町田と類似しているまちの事例を比較しながら、地図から『現実的なまちの様子』を読み解く方法についてレクチャーしていただきました。



<講師>

空想地図作家

今和泉 隆行氏

7歳から実在しない都市の地図「空想地図」やバスの路線図を描き始め、今も描き続けている。埼玉大学経済学部卒、現在は都市や地域情報、地図に関する講演、ワークショップ、記事執筆を行っている。NHK教育番組やドラマで使われる架空の舞台の地図製作を行っている。

今和泉氏のまちの捉え方～南町田と他の都市を比較してみよう～

南町田と類似したまちの地図を、以下の3つの観点から比較し、まちの構造の違いについて学び、土地のストーリー（歴史）を今和泉氏に読み解いていただきました。

①交通利便性 ②商業環境 ③みどり ④住環境 から考える。

駅・公園・商業が集積する南町田と類似する南大沢・印西牧の原・新鎌ヶ谷などの地図と比較すると、まちの構造や、まちの発展の仕方の違いが見えてきます。

⇒地図から見る南町田の特徴：

「交通の利便性が良く、色々な買い物の仕方を選べるまち。駅周辺のグランベリーモールとみどりは存在感があり、一時期に造成された住宅地がある。」



「他のまちと比較したときの、南町田の特徴とは？」

類似したまちの地図の比較により、その土地固有の特徴を見つけることができます。そこで、他のまちと比較して見えてくる南町田の特徴を、メンバー同士で話し合いました。

比較したまち	そこから見えてくる南町田の主な特徴
成瀬	南町田は渋谷や大手町と直結していて、交通利便性がよい。一方で、市民センター・図書館、スーパー・銀行など、日常生活を便利にするための施設が、成瀬には駅前に集積しているが、南町田にはあまりない。
玉川学園	玉川学園は谷戸地形でまちの規模がやや小さめだが、南町田には地形的な広がりが見られる。
町田駅周辺 (中心市街地)	南町田は鉄道だけでなく、2本の国道が近接している。町田駅周辺は商業施設のバラエティが多いが、南町田は駅近に大型のショッピングモールがあり、ごちゃごちゃしてなくて良い。
海老名	地形が平らなので徒歩圏が広く、また国道が近いので車でも移動しやすい。道路でまちが分断されているので、子ども達が移動しにくい。
橋本・新百合ヶ丘・長津田	橋本・新百合ヶ丘・長津田の街並みと比べて、南町田はみどり豊かで、低層の建物が多いので広がりを感じる。お茶や食事ができるお店は少ない。
埼玉県越谷	越谷には下町らしい人情な雰囲気があるが、南町田はどちらかという都会的な印象がある。

「後世に引き継ぎたい、南町田の姿とは？」

まちの比較から見えてきた南町田の特徴や、今後の南町田の姿を想像するなかで、“後世に引き継いでいきたいと思うまちの姿”について、メンバー同士で話し合いました。

南町田で後世に引き継いでいきたいもの

- ・暮らしやすいまち：世代交代ができる子育てしやすい住宅地。
- ・みどり豊かな環境：鶴間公園。人と自然が仲良くできる良さ。子どもの遊び場。公園を主役にしたまちづくり。
- ・交流できる空間や機会：いろんな世代が集まって、つながりが持てる場所（公園、図書館、カフェ、スポーツ施設など）。勝手に集まれる場所。
- ・歴史を刻んだもの：40年経った豊かな自然。一里塚、大山街道など。駅北口の楠の大木。
- ・多様な機能をもつまち：自然エネルギーの活用。自転車走行環境。災害に強いまち。

研究会の流れ

- ① 開会
- ② 市からの挨拶
- ③ 講師自己紹介
- ④ レクチャー
- ⑤ 各班でワーク1
- ⑥ 各班発表1
- ⑦ 各班でワーク2
- ⑧ 各班発表2
- ⑨ 閉会